


光BOX3
BSTB-200C

取扱説明書

この度は、BSTB-200Cをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばに置くなどいつもお手元に置いてお使いください。



目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください
..... 02

第 1 章 お使いになる前に

- 1. 梱包内容の確認 1- 2
- 2. 本商品の主な特長 1- 2
- 3. 各部の名称と役割（本体） 1- 3
- 4. リモコンの操作について 1- 4
- 5. ソフトウェアキーボードの使い方 1- 9

第 2 章 ご利用の準備

- 1. はじめに 2- 2
- 2. 本商品の設置場所を確認する 2- 3
- 3. 本体と機器の接続 2- 3
- 4. 本体の電源を入れる 2- 4
- 5. 本体とリモコンのペアリング作業をする 2- 5
- 6. ホーム画面の使い方 2- 7
- 7. ネットワーク接続設定 2- 7
- 8. 画面上部のステータスバー 2-13
- 9. 本体を待機状態にする 2-14

第 3 章 インターネットを楽しむ

- 1. ブラウザでホームページを見る 3- 2
- 2. インターネットを利用して動画を見る 3-14
- 3. 地図を利用する 3-17
- 4. 天気を利用する 3-18

第 4 章 本商品の設定

- 1. 本商品の設定を行う 4- 2
- 2. 各設定画面の説明 4- 3
- 3. フレッツ・マーケットを利用する 4-11

第 5 章 付録

- 1. 故障かな？と思ったら 5- 2
- 2. 本商品を工場出荷状態に戻す 5- 4
- 3. 本商品の主な仕様 5- 5
- 4. 保守サービスのご案内 5- 6
- 5. ご相談窓口 5- 7

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

A 「ご使用上の注意事項」の項目とマーク説明

注意事項をご理解いただくために、次のような項目に分けて整理しています。

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

B 厳守事項

【ご使用の制限について】

- 本商品は日本国内でのみ、ご使用ください。
- 本商品を日本国外に持ち出す場合は、輸出許可など必要な場合があります。

【知的財産権について】

本商品を利用してインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信をすることはできません。

C ご使用にあたって

本商品は、一般財団法人VCCI協会の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。
本書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

- ご使用の際は取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた障害や、本商品に登録された情報内容や保存したデータが消失してしまうことなどの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容などは、別にメモを取るなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気付きの点がございましたら、当社のサービス取扱所にお申し付けください。
- この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェア及び外観の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本商品に搭載されているソフトウェアの解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど）、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。
- NTT東日本が提供または認めるソフトウェア（アプリケーション、ファームウェア）以外をダウンロードして使用しないでください。

【本商品を廃棄（または譲渡）される場合の留意事項】

- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータの流出などによる不測の損害を回避するために、本商品を廃棄（または譲渡）される際には、本商品の設定を工場出荷状態に戻し、本商品内に登録または保持されたデータを消去していただきますようお願いいたします。工場出荷状態に戻す方法は、5-4ページの「本商品を工場出荷状態に戻す」をご覧ください。
- 本商品、あるいは、同梱されている電池などを廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、最寄りの自治体にお問い合わせください。

D ご使用上の注意事項（危険・警告・注意・お願い）

危険

乾電池について

- 乾電池内部の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
- 乾電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を引き起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところへ保管するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。

警告

本商品の設置及び使用を禁止する場所について

- 風呂場・シャワー室や加湿器の近く
 - ・ 湿気の多い場所（湿度80%以上）や水のかかる恐れのある場所での設置及び使用をしないでください。本商品や電源アダプタの内部に水が入ることにより漏電し、火災や感電・故障の原因となることがあります。
- 火器や熱器具の近く
 - ・ 本商品や電源アダプタを熱器具に近付けないでください。ケースやケーブルの被覆などが溶けて火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 温度の高い場所
 - ・ 直射日光が当たる場所や暖房設備・ボイラーなどの温度が上がる場所（40℃以上）での設置及び使用をしないでください。内部の温度が上がり、火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 温度変化の激しい場所
 - ・ クーラーや暖房設備のそばなどに設置及び使用をしないでください。本商品や電源アダプタ内部に結露が発生し、火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 油飛びや湯気の当たる場所
 - ・ 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所に設置及び使用をしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ごみやほこりの多い場所や鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
 - ・ 本商品や電源アダプタ内部にこれらの物質が入り込み、熱がこもったり腐食が発生するなどにより、火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 自動ドア、火災報知器など自動制御機器の近く
 - ・ 自動制御装置の近くでの設置及び使用をしないでください。本商品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。

● 放熱を妨げる場所

- ・ 次のような使い方をすることにより、本商品の放熱を妨げないでください。内部に熱がこもって過熱し、火災や故障の原因となることがあります。
 - 収納棚や本棚などの風通しの悪い、狭い場所に押し込む。
 - じゅうたんや布団の上に置く。
 - テーブルクロスなどをかける。
 - 毛布や布団をかぶせる。

● 引火性ガスが発生する場所

- ・ ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所での設置及び使用をしないでください。ガスに引火する恐れがあります。

● 水や油、薬品などのかかる恐れがある場所

- ・ 水や油、薬品などのかかる恐れがある場所での設置及び使用をしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

電源アダプタについて

● 電源アダプタの取り扱いに関する注意

- ・ 付属の電源アダプタ以外に他のアダプタを使用しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・ 付属の電源アダプタを他の製品に使用したりしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・ 電源アダプタにものを載せたり、かけたりしないでください。過熱し、火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・ 電源アダプタを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

● 電源アダプタのコードを取り扱うときの注意

- ・ 電源アダプタのコードをねじったり、たばねたりしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・ 電源アダプタのコードの上に重いものを載せたり、加熱したりしないでください。コードが傷み、火災・感電・故障の原因となります。
- ・ 電源アダプタのコードが傷んだ状態（芯線の露出・断線など）のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

● 電源アダプタと電源コンセントを接続するときの注意

- ・ 電源アダプタは、容易に抜き挿し可能な電源コンセントに差し込んでください。
- ・ 延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。
- ・ たこ足配線にしないでください。テーブルタップなどが過熱・劣化し、火災の原因となることがあります。
- ・ 差し込口が2つ以上ある壁などの電源コンセントに、本商品の電源アダプタに加え他の電気製品の電源コードを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・ 電源アダプタをAC100V（50/60Hz）の商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

医療用電子機器の近くや病院内・飛行機内での禁止事項

- 医療用電子機器の近くや病院内、飛行機内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。医療機器や電子機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器付近や心臓ペースメーカーなどの近くに設置及び使用しないでください。誤動作の原因となることがあります。
- 本商品を人命に直接関わる医療機器や、高い安全性及び信頼性が要求されるシステムでは使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があります。

その他の禁止事項について

- 本商品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- めれた手で本商品や電源アダプタを操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となることがあります。
- 本商品や電源アダプタのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品や電源アダプタに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電・故障の原因となることがあります。

トラブルなどに対する注意と対処法について

- 次のような場合、本商品をそのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となることがあります。
 - ・ 煙が出ている場合
 - ・ 変なにおいがする場合
 - ・ 本商品や電源アダプタの内部などに水が入った場合
 - ・ 本商品の通風孔などの隙間から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物が入った場合（特にお子様のいるご家庭ではご注意ください）
 - ・ 電源アダプタのコードが傷んでいる場合（芯線の露出・断線など）
 - ・ 画面が映らない場合
 - ・ 音が出ない場合
 - ・ 落したり、破損した場合
 - ・ 本商品から異常音がる場合
 - ・ 本商品が熱くなっている場合

乾電池について

- 乾電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に傷害を起こす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。
- 乾電池内部の液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師にご相談ください。
- 乾電池を本商品のリモコンに装着する場合、プラス（+）、マイナス（-）の向きを確かめて正しく差し込んでください。間違えますと、乾電池の液もれ、破裂により、けがをしたり、周囲を汚損する原因となる場合があります。

- ぬれた手で乾電池を交換しないでください。感電の原因となる場合があります。
- 乾電池は正しくお使いください。使いかたを間違えると液もれ、発熱、破損により、火災・感電・やけど・けがの原因となる場合があります。次のことを必ず守ってください。
 - ・保証期間内の乾電池を使用する
 - ・プラス（+）、マイナス（-）を針金などの金属類で接触させない
 - ・新しい乾電池と古い乾電池の混用、種類の異なる乾電池の混用はしない
 - ・火の中に投げたり、加熱しない
 - ・外装ラベルがはがれたり、傷がついた乾電池を使用しない
 - ・強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
 - ・充電しない
 - ・直接はんだ付けしない



本商品の設置及び使用を禁止する場所について

- **温度の低い場所**
 - ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所（5℃未満）での設置及び使用をしないでください。正常に動作しないことがあります。
- **錆びや腐食の危険がある場所**
 - ・塩水がかかる場所、硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- **不安定な場所**
 - ・ぐらついた台の上や傾いた場所、振動、衝撃の多い場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけが、故障の原因となることがあります。
 - ・本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけが、故障の原因となることがあります。
- **屋外**
 - ・屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。
- **本商品や電源アダプタを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。**
 - ・屋外、直射日光が当たる場所
 - ・温度の高い場所（40℃以上）、発熱する装置のそば
 - ・暖房設備やボイラーなどの温度が上がる場所
 - ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
 - ・湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所
 - ・ごみやほこりの多い場所
 - ・鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
 - ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所

電源アダプタについて

● 電源コンセントの抜き挿しに関する注意

- ・ 電源アダプタは、電源コンセントに確実に差し込んでください。隙間が空いていると火災・感電の原因となることがあります。
- ・ 電源アダプタを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷付き、火災・感電の原因となることがあります。
- ・ 電源アダプタの金属部分（電源プラグ）に金属などが触れると、火災・感電の原因となります。
- ・ 電源コンセントから電源アダプタの電源プラグを抜いたあと、再度接続する場合は、動作を確実にするため10秒以上空けてください。

● 電源アダプタを清掃するときの注意

- ・ 電源アダプタの電源プラグと電源コンセントの間のほこりは、定期的に（半年に1回程度）取り除いてください。火災の原因となることがあります。
- ・ 清掃の際は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。火災・感電の原因となることがあります。

● 長期間ご使用にならないときの注意

- ・ 本商品を長期間ご使用にならない場合は、安全のため、必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。

● 落雷の恐れのあるときの注意

- ・ 必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いて、ご使用をお控えください。落雷時に、火災感電・故障の原因となることがあります。
- ・ 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたりしないでください。落雷による感電の原因となることがあります。

その他のご注意

- 本商品に乗らないでください。壊れてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本商品の隙間から虫が入ると、故障の原因となることがあります。台所などに設置するときは、虫が入らないようご注意ください。
- 火災・地震などが発生した場合、本商品の状態を確認し、異常が認められた場合には当社のサービス取扱所までご連絡ください。装置故障の恐れがあります。
- 本書に従って、接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。



お願い

本商品の設置及び使用について

- 安全にお使いいただくため、次のような場所への本商品の設置は避けてください。
 - ・ ほこりや振動が多い場所
 - ・ 気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
 - ・ 磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所（電子レンジ、スピーカー、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）
 - ・ 高周波雑音を発生する高周波マシン、電気溶接機などが近くにある場所
 - ・ 特定無線局のある屋内
 - ・ 盗難防止装置など2.4GHz周波数帯域を利用している装置のある屋内

● 無線LANアクセスポイントとの距離

- ・ 本商品との距離が近すぎると、無線通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、互いを1m以上離してお使いください。

● コードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置の周辺

- ・ 本商品との距離が近すぎると、通信速度が低下したり、無線通信が切れる場合があります。
- ・ 本商品との距離が近すぎると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。
- ・ このような場合は、互いを数m以上離してお使いください。

USBメモリに関する注意事項

- USBメモリを挿入するときは、正しい挿入方向をご確認ください。無理な力を加えて挿入をすると、USBメモリまたは本商品を破損する恐れがあります。
- データの読み込み中、書き込み中、アクセス中に、USBメモリを本商品から取り外したり、本商品の電源をOFFにしたりしないでください。USBメモリに保存されているデータまたは本商品にて作成中のデータが壊れる場合や本商品が正常に動作しない場合があります。なお、USBメモリを本商品に挿入または取り外す場合は、本商品の電源をOFFにしてから行ってください。
- USBメモリのデータ消失に関して、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

その他の禁止事項

- 動作中にケーブル類が外れたり、接続が不安定になると、誤動作の原因となり大切なデータを失うことがあります。動作中は、電源部には触れないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品に殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。変形や変色の原因となることがあります。
- ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。変形や変色の原因となることがあります。
- 適切でない操作（短い間隔でボタン連打や画面を遷移するなど）を行うと、動作が不安定となり、アプリケーションや機器がフリーズしたり、再起動したり、大切なデータを失うことがあります。適切な操作を行ってください。

日頃のお手入れについて

- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ず電源アダプタを本体から抜いてから行ってください。
- 汚れたら、乾いた柔らかい布でふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を含ませた布でふいたあと、乾いた布でふき取ってください（化学ぞうきんの使用は不可）。
- お手入れにベンジンやシンナーなどの有機溶剤、アルコールは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因となることがあります。

お客様情報に関する注意事項

- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータが流出すると不測の損害を受ける恐れがありますので、データの管理には十分お気を付けてください。
- 本商品を廃棄（または譲渡）される場合は、本商品を初期化することにより、本商品内のデータを必ず消去してください。
- 本商品を工場出荷状態へ戻すには、5-4ページの「工場出荷状態に戻す」の手順に従って実施してください。

無線LANに関する注意事項

- 最大150Mbps（規格値）、最大54Mbps（規格値）、最大11Mbps（規格値）は、IEEE802.11の無線LAN規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度（実効値）を示すものではありません。
- 無線LANの伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件（通信距離、障害物・電子レンジなどの電波環境要素、ネットワークの使用状況など）により大きく変動します。
- IEEE802.11bやIEEE802.11gを使用する機器とIEEE802.11nを使用する機器が混在している場合は、IEEE802.11nを使用する機器のスループットが著しく下がることがあります。

E 無線及び無線LANに関するご注意

2.4GHz機器使用上の注意事項について

本商品の使用周波数帯では、電子レンジや産業・科学・医療用機器の他、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局やアマチュア無線局（免許を要しない無線局）など、「他の無線局」が運用されています。

1. 無線LANをご使用になる場合は、本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本商品から「他の無線局」に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本商品の使用場所を移動するかまたは機器の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他、本商品から「他の無線局」に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、本書記載のご相談窓口へご連絡ください。

- 本商品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次のような場所では、電波が反射して無線通信ができない場合があります。
 - ・ 強い磁界、静電気、電波障害が発生するところ（電子レンジ付近など）
 - ・ 金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む）の部屋
 - ・ 異なる階の部屋同士
- 本商品と同じ無線周波数帯の無線機器が本商品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。
- 本商品をコードレス電話やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 本商品はIEEE802.11b/g/nに準拠しています。2.4GHz帯でCh1～Ch13で使用可能です。
- 本商品は、技術基準適合証明を受けていますので、次の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・ 本商品を分解／改造すること
- 本商品は2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。

無線LANの使用時におけるセキュリティについて

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用して本商品と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、次の問題が発生する可能性があります。

- **通信内容を見られる**
悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードなどの通信内容を盗み見られる可能性があります。
- **不正に侵入される**
悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスした場合、次のような行為を受けるなどの危険にさらされる可能性があります。
 - ・ 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
 - ・ 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
 - ・ 傍受した通信内容を書き替えて発信する（改ざん）
 - ・ コンピュータウイルスなどを流し、データやシステムを破壊するなど

本商品及び無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するセキュリティ機能を持っているため、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を実施後、ご使用いただくことにより、問題発生の可能性が低くなります。なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますので、ご理解の上、ご使用ください。当社では、お客様がセキュリティ設定を行わない場合の問題を十分理解した上で、お客様ご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をお決めいただき、本商品を使用することをお勧めします。セキュリティ対策を行わず、あるいは、無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますので、あらかじめご了承ください。

無線LANに関するマークについて

本商品背面に表示されている無線LANに関するマークは、次に示す3種類です。なお、3つ目のマークについては本商品のパッケージにも表示されています。

表記	説明		
	一般財団法人VCCI協会の基準に基づくクラスB情報技術装置であることを示しています。		
	電波法に基づく特定無線設備の技術適合認証品であることを示しています。		
	本商品は2.4GHz帯を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能であること、変調方式はDS-SS方式及びOFDM方式を採用し、与干渉距離が40mであることを示しています。		
	表示内容	マークの意味	
	2.4	使用周波数帯域	2.4 GHz帯
	DS/OF	変調方式の種類	DS-SS方式及びOFDM方式
	4	想定干渉距離	上記の量変調方式とも、想定される干渉距離が40m以下
— — — —	周波数変更の可否	2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能	

本書で使われているマークについて

表記	説明
 ここも チェック	本書で操作手順を説明した以外の機能について、主なポイントを一覧できるようにまとめています。
 ワンポイント	本商品を取り扱う上で知っておくと便利な内容を示しています。

※ 本書に掲載されている画面及び本体などの画像はイメージであるため、実物と異なる場合があります。ご了承ください。

第 1 章 お使いになる前に

1. 梱包内容の確認	1- 2
2. 本商品の主な特長	1- 2
3. 各部の名称と役割（本体）	1- 3
4. リモコンの操作について	1- 4
5. ソフトウェアキーボードの使い方	1- 9

1 梱包内容の確認

本商品には、以下のものが同梱されています。確認してください。



※ 付属の乾電池は試供品です。

2 本商品の主な特長

本商品はお使いのテレビなどに接続してインターネットを楽しむための機器です。リモコンを動かす事で操作ができるので、マウスやキーボードに不慣れな方でも、手軽にインターネットのホームページや動画などをお楽しみいただけます。

大画面テレビに
接続して、ゲーム機
感覚でインター
ネット！

多彩な選りすぐりの
アプリをフレッツ
マーケットから
ダウンロード可能！

ポインター移動や
スクロール操作も
リモコンのみで
簡単！

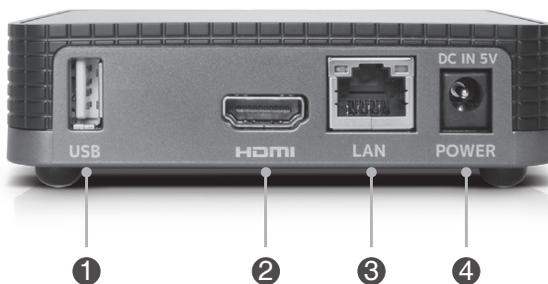
決定ボタンを押し
ながらリモコンを
動かすだけで
スクロール

3 各部の名称と役割（本体）

本体の前面



本体の背面



① USBポート（typeA）

メンテナンス用にご利用する際に、USB機器を接続します。

② HDMI出力ポート

付属のHDMIケーブルを接続します。

③ LANポート

有線LAN環境でご利用の場合に、LANケーブルを接続します。
※LANケーブルはお客様で別途ご用意頂く必要がございます。

④ 電源アダプタ端子

付属の電源アダプタを接続します。

4 リモコンの操作について

リモコンのボタン

音量 + :

出力される音量を大きくします。

音量 - :

出力される音量を小さくします。

ホーム :

ホーム画面に移動します。

メニュー :

メニュー画面に移動します。

決定 :

選択したメニューや設定を決定します。

電源 :

本体を待機状態にします。

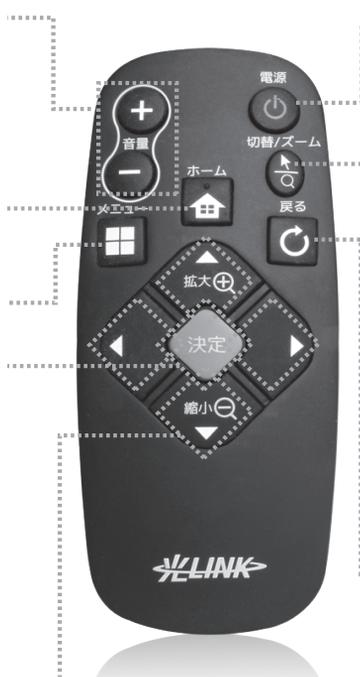
切替/ズーム :

リモコンの動作モードをポインターモード⇔十字キーモードに切替えます。

※ ポインターモード：リモコンを動かすことで画面上のポインターを動かす機能。
十字キーモード：リモコン下部の▲▼◀▶ボタンを利用し、ポインターを動かす機能。

戻る :

前の画面に移動します。

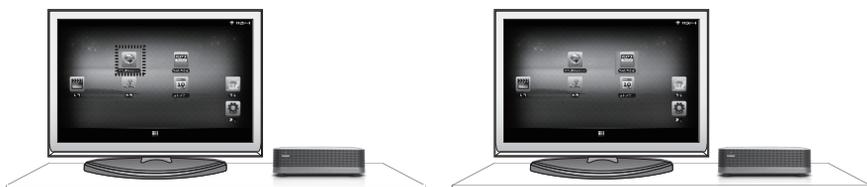


- ▲：ポインターモードでは、画面を拡大させます。十字キーモードでは、現在表示されているカーソルの位置を上に移動させます。
- ▼：ポインターモードでは、画面を縮小させます。十字キーモードでは、現在表示されているカーソルの位置を下に移動させます。
- ▶：ポインターモードでは使用できません。十字キーモードでは、現在表示されているカーソルの位置を右に移動させます。
- ◀：ポインターモードでは使用できません。十字キーモードでは、現在表示されているカーソルの位置を左に移動させます。

リモコンの基本操作(十字キーモード)

本商品ではリモコンの「▲」「▼」「◀」「▶」ボタンによって画面上で選択を行います。

「▲」「▼」「◀」「▶」ボタンによる操作



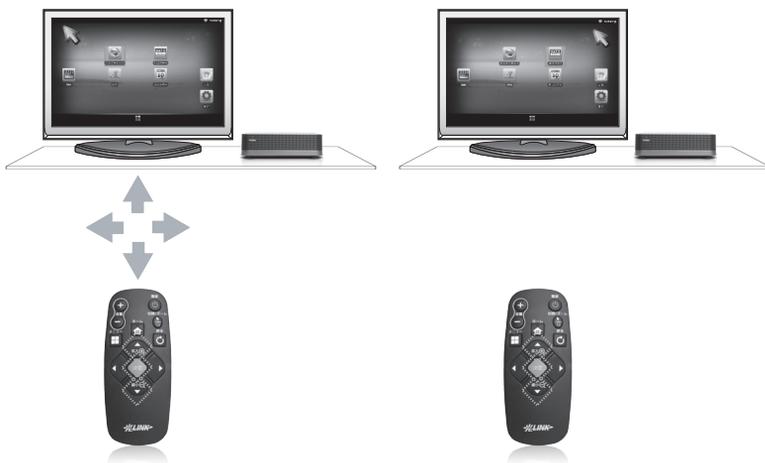
「▶」ボタンを押すと、右側のアイコンに移動します。

「▲」「▼」「◀」「▶」ボタンを操作することによって、画面上のカーソルを移動することができます。項目を選択する場合は、上下左右ボタンによって選択したい項目に移動し、リモコンの「決定」ボタンを押します。本商品出荷時は十字キーモードになっています。

リモコンの基本操作(ポインターモード)

本商品ではリモコンの動きによって画面上のポインターを操作します。

1. リモコンによるポインター操作



リモコンの動きに従って画面上のポインターが動作します。例えば、リモコンを床、地面に対して上へ持ち上げると、ポインターも上へ動きます。同様に下げればポインターは下へ動きます。素早く動かせば、ポインターも速く、ゆっくり動かせばポインターも遅く移動します。項目を選択する場合は、ポインターを選択したい項目の上へ移動して、リモコンの「決定」ボタンを押します。



ここもチェック

「十字キー」を使用して選択するには

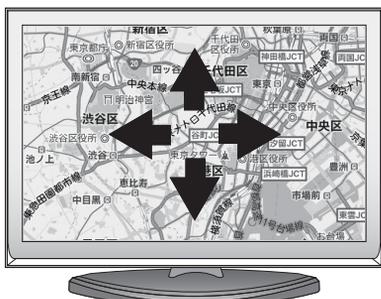
「十字キー」を操作する事で画面上の選択項目を移動する事ができます。画面上の選択欄が小さくて、ポインター移動では選択しづらい時は、こちらの操作が便利です。リモコンの右上の切替ボタンを押すことで、「ポインターモード」から「十字キーモード」に切り替えられます。「十字キー」を使用して選択した項目を決定するには「決定」ボタンを使用します。

- CPU負荷が掛かっている場合、リモコンのポインターがリモコンの動きに追従しない場合があります。

2. 「拡大 (+)」「縮小 (-)」ボタンによる拡大・縮小操作

地図やインターネットご利用時の画面を「拡大 (+)」「縮小 (-)」ボタンによって拡大・縮小を行います。

● リモコンの「拡大 (+)」ボタンを押した場合



画面を拡大させるには、「拡大 (+)」ボタンを押下します。



● リモコンの「縮小 (-)」ボタンを押した場合



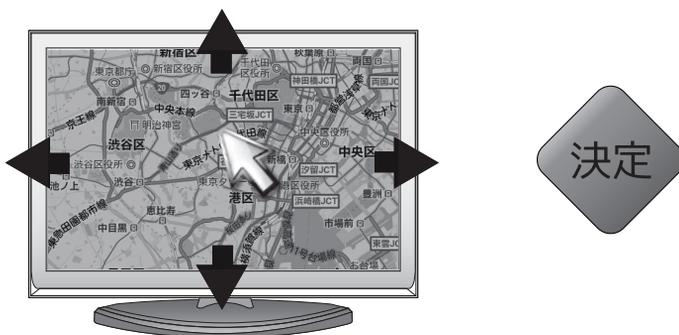
画面を縮小させるには、画面が拡大されている状態で「縮小 (-)」ボタンを押すと、通常の画面に戻ります。通常の画面で「縮小 (-)」ボタンを押下した場合は、通常の画面そのままとなります。



■ 一部の画面については、「拡大・縮小」に対応していないものがあります。

3. ドラッグ操作

リモコンの「決定」ボタンを押しながら、リモコンを動かすことによって、画面を移動させます。



✓ ここもチェック

リモコンが応答しなくなった場合

本商品は10秒以上操作をおこなわないとリモコンとの接続が休止状態になり、リモコンを動かしてもポインターが反応しなくなります。リモコンを再度使用するには「決定」ボタンを一回押した後、リモコンを動かしてポインターが動作するか確認してください。

- ご利用場所の近くにテレビ・ラジオ局などの強力な電波を発する放送所・送信所があると、リモコンが静止状態であっても画面上的ポインターが揺れる場合があります。

5 ソフトウェアキーボードの使い方

本商品の文字入力は画面上に表示されるソフトウェアキーボードによって行います。ソフトウェアキーボードを表示するには、画面上の文字入力欄を選択して「決定」ボタンを押してください。

ソフトウェアキーボードの種類

ソフトウェアキーボードは、日本語入力方法の違いにより次の3種類を用意しました。お客様の好みに合わせ、自由に切り替えて利用することができます。

50音順ひらがなキーボード（デフォルト）



携帯型キーボード（50音順・12キー配列）



汎用型キーボード（QWERTY配列）



ソフトウェアキーボードの切り替え



ソフトウェアキーボードの種類を切り替えるには、左下の「あA1」ボタンを選択して、「決定」ボタンを長押しします。メニューが表示されるので、「入力方法」を選択し、リモコンの「決定」ボタンを押します。



以下のモードに切り替えることができます。

ボタン	モード
① あ	全角ひらがな
② カ	全角カタカナ
③ A	全角英字
④ 1	全角数字
⑤ ヘルプ	ヘルプ画面表示
⑥ 	ソフトウェアキーボードの切り替え
⑦ 加	半角カタカナ
⑧ AB	半角英字
⑨ 12	半角数字
⑩ 設定	設定画面表示

- 上記のキーボードメニューから「⑩設定」を選択して表示される「詳細なキーボード設定」中の以下の項目は光BOX3では有効ではありません。

「キー操作音量バンプ」
「確定後予測変換」

また、マッシュルームプラグイン  ・ユーザーシンボル  の機能は光BOX3に対応していません。

- ソフトウェアキーボード利用中に「ホーム」画面に戻ると、ソフトウェアキーボードが表示されたままになることがあります。表示されたままの場合は、「戻る」ボタンを押してソフトウェアキーボードを終了させてください。

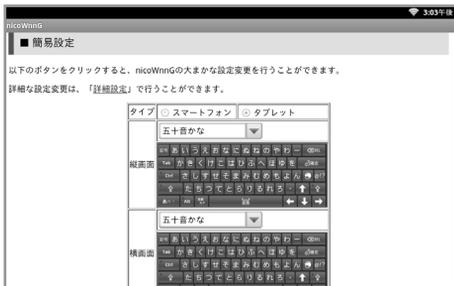
50音順ひらがなキーボードへの切り替え方



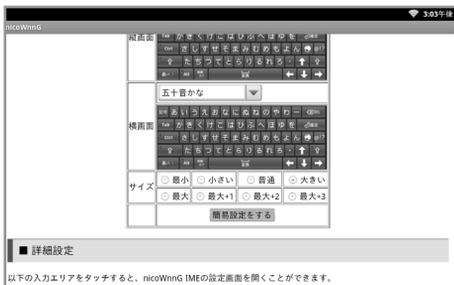
- ① 「ソフトウェアキーボードの切り替え」方法と同様に、左下の「あA1」ボタンを選択して、リモコンの「決定」ボタンを長押しします。メニューが表示されるので、右上の「ヘルプ」ボタンを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押してください。



- ② 「nicoWnnG IMEの説明と設定」の画面が表示されます。左側にある「2.簡易設定」をクリックすると、「簡易設定」画面に移動します。



- ③ 「簡易設定」画面が表示されますので、選択リストより「五十音かな」を選択し、リモコンの「決定」ボタンを押してください。



- ④ 画面の一番中央下にある「簡単設定をする」ボタンをクリックして設定が完了します。

50 音順ひらがなキーボードのボタンと機能

ひらがな入力モード



左下の「あ A 1」キーの上で「決定」ボタンを押して「あ」の色が変わった状態ではひらがなを入力できます。

英文字入力モード



左下の「あ A 1」キーの上で「決定」ボタンを押して「A」の色が変わった状態では英文字を入力できます。

数字入力モード



左下の「あ A 1」キーの上で「決定」ボタンを押して「1」の色が変わった状態では数字を入力できます。

記号入力モード



左上の「記号」キーの上で「決定」ボタンを押すと、キーボードの上に記号を選択できる文字が現れ、打ちたい記号を「決定」ボタンで選択し、記号を入力できます。

携帯型キーボード（50音順・12キー配列）のボタンと機能

ひらがな入力モード



左下の「あ A 1」キーの上で「決定」ボタンを押して「あ」の色が変わった状態ではひらがなを入力できます。

英文字入力モード



左下の「あ A 1」キーの上で「決定」ボタンを押して「A」の色が変わった状態では英文字を入力できます。

数字入力モード



左下の「あ A 1」キーの上で「決定」ボタンを押して「1」の色が変わった状態では数字を入力できます。

汎用型キーボード（QWERTY）のボタンと機能

英文字入力モード



左下の「あ A 1」キーの上で「決定」ボタンを押して「A」の色が変わった状態では英文字を入力できます。

数字入力モード



左下の「あ A 1」キーの上で「決定」ボタンを押して「1」の色が変わった状態では数字を入力できます。

ひらがな入力モード



左下の「あ A 1」キーの上で「決定」ボタンを押して「あ」の色が変わった状態ではひらがなを入力できる。

記号入力モード



左上の「記号」キーの上で「決定」ボタンを押すと、キーボードの上に記号を選択できる文字が現れ、打ちたい記号を「決定」ボタンで選択し、記号を入力できます。

第 2 章 ご利用の準備

1. はじめに	2- 2
2. 本商品の設置場所を確認する	2- 3
3. 本体と機器の接続	2- 3
4. 本体の電源を入れる	2- 4
5. 本体とリモコンのペアリング作業をする	2- 5
6. ホーム画面の使い方	2- 7
7. ネットワーク接続設定	2- 7
8. 画面上部のステータスバー	2-13
9. 本体を待機状態にする	2-14

1 はじめに

本商品のご利用を開始する際に、次の手順で接続、設定を行ってください。

注意

本商品をご利用になるには、インターネットサービスプロバイダとの契約と、接続設定を行ったインターネット接続機器が必要です。また、本商品を無線LANもしくは有線LANにて、インターネット接続機器と接続することが必要です。

注意

本商品でNTT東日本が提供する『フレッツ・マーケット』をご利用するには、『フレッツ・マーケット』に申し込む必要があります。詳しくは3章の「フレッツ・マーケットを利用する」をご参照ください。

ご利用までの流れ

本商品の設置場所を確認する

本商品を設置してご利用になる場所が、正しく機能する場所か確認してください。

..... 2 - 3 ページへ

本体と機器の接続を行う

本体とテレビ・ネットワーク機器の接続を行ってください。

..... 2 - 3 ページへ

本体の電源を入れる

本体と機器が正しく接続されていることを確認し、本体の電源を入れてください。

..... 2 - 4 ページへ

本体とリモコンのペアリング作業をする

リモコンを使うために本体とペアリング作業を行なってください。

..... 2 - 5 ページへ

ネットワークの接続設定を行う

本商品でインターネットを利用するためにネットワークの接続設定を行ってください。

..... 2 - 7 ページへ

2 本商品の設置場所を確認する

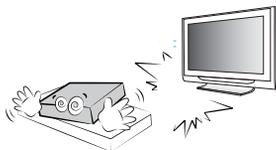
本商品を設置する場所は、下図のような、動作に必要な環境を確保してください。



1~10m 以内



本体とリモコンの操作範囲は1m~10m以内にしてください。本体とリモコンの操作位置が近すぎたり離れすぎたりするとポインターを上手く操作できなくなる場合があります。



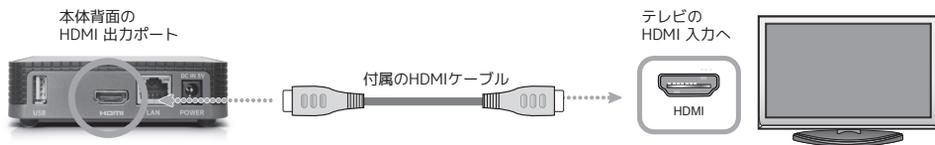
本体の近くに、強い電波を発生させる装置や機器を設置した場合は、リモコンが干渉して誤動作を起こす可能性があります。

■ 本体の設置場所は、上記以外に以下の条件にご注意ください。

- ・ 本体をテレビチューナー、DVDプレーヤー、ハードディスクレコーダ、ゲーム機、パソコンなどの発熱する機器の上には設置しないでください。
- ・ 本体の上に物を載せないでください。故障や発火の原因となることがあります。冷却効果を高めるため、本体の設置面以外は3cm以上の空間を作るようにしてください。

3 本体と機器の接続

手順① 本体とテレビの接続



付属のHDMIケーブルを使用して、本体背面のHDMI出力ポートと、ご利用になられるテレビのHDMI入力端子を接続してください。

⚠ 注意

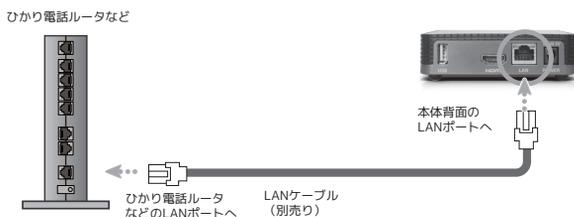
本商品のご利用にはテレビ側にHDMI端子が必要となります。その他の入力端子には接続できません。

手順②本体とインターネット接続機器への接続（無線LAN接続の場合）



無線LAN接続を行う場合は、ケーブル接続は必要ありません。

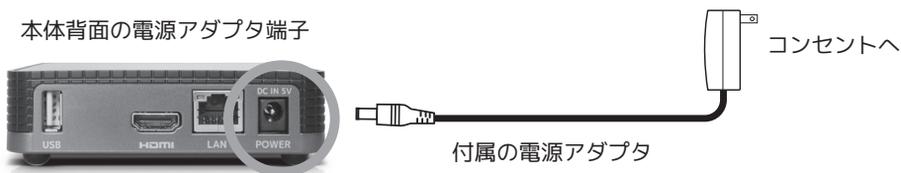
手順③本体とインターネット接続機器への接続（有線LAN接続の場合）



LANケーブルを使用し、ご利用のインターネット接続機器のLANポートと本体背面のLANポートを接続してください。《無線LAN接続を行う場合は、手順③は必要ありません。》

4 本体の電源を入れる

本体と付属電源アダプタとの接続



テレビ・インターネット接続機器への接続が正しく行われていることを確認してから、付属の電源アダプタを本体背面の電源アダプタ端子とコンセントに接続してください。



起動直後は、電源ランプは紫色に点灯します。その後、青色に点灯し、本体が起動します。



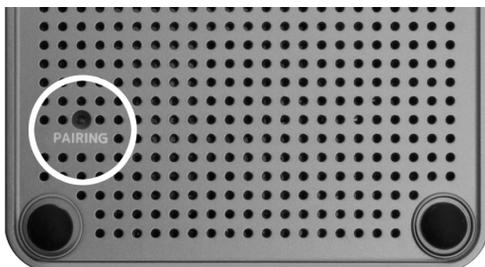
本体と接続したテレビに『光LINK』のロゴが表示され起動処理が行われます。

5 本体とリモコンのペアリング作業をする

リモコンを使用する前に必ず実施してください

本商品を使用する前に付属のリモコンはペアリング作業が必要です。ペアリング作業を行わない場合、リモコンの操作ができませんので、ご使用前に必ず下記の手順で本体とリモコンのペアリングを実施してください。

- ① 本体底面の「PAIRING」を記載されている穴に、細いピンなどを差し込み1回軽く押します。



ワンポイント

工場出荷状態の場合は①の作業は必要ありません。

- ② 下記のように「ペアリング中。リモコンの決定ボタンを押し続けてください。」とのメッセージが画面上に表示されます。

ペアリング中。
リモコンの決定ボタンを押し続けてください。

- ③ 画面の指示に従って、リモコンの「決定」ボタンを長押しし、本体とリモコンをペアリングします。この操作は本体との距離を1～10mの範囲で行ってください。



- ④ ペアリングに成功すれば、「ペアリング成功。リモコンを認識しました。」とのメッセージが画面上に表示され、リモコン操作が可能になります。

ペアリング成功。
リモコンを認識しました。

- ※ もしペアリングが正常に動作しない場合は、リモコンのアンペアリング(ペアリングの解除)を行ってください。アンペアリングを行うには、「ホーム」ボタンと「◀」キーを同時に7秒以上押します。アンペアリングを行ってから、再度ペアリング作業を実行してください。



アンペアリング
「ホーム」ボタンと「◀」ボタンを同時に
7秒以上押し続けてください。

6 ホーム画面の使い方

本商品の「ホーム」画面の使い方を説明します。



本商品とテレビの電源を入れた後に左図のような画面が表示されます。この画面を「ホーム」画面と呼びます。「ホーム」画面のアイコン類は以下のような意味を持っています。

- ① インターネット：インターネットを楽しめます。
- ② フレッツ・マーケット：様々なアプリケーションをお楽しみいただけるフレッツ・マーケット用の画面に移動します。
- ③ 動画：様々な動画を鑑賞できるページに移動します。
- ④ 地図：地図を表示します。
- ⑤ カレンダー：カレンダーアプリを起動します。
- ⑥ 天気：「goo 天気」画面を表示します。
- ⑦ 設定：端末の各種設定を行う画面に移動します。

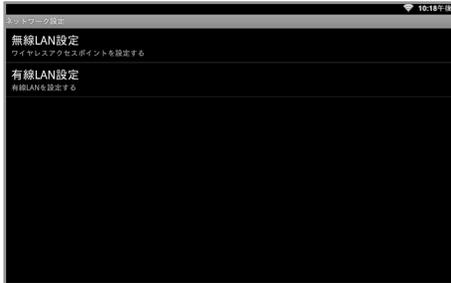
7 ネットワーク接続設定



- ① ホーム画面の右端にある「設定」アイコンを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押してください。



- ② 「設定」画面より「ネットワーク設定」を選択し、リモコンの「決定」ボタンを押してください。



- ③ ご利用のネットワーク環境に合わせて「無線LAN」を利用する場合は「無線LAN設定」、「有線LAN」を利用する場合は「有線LAN設定」を選択してください。

※ 有線LANと無線LANの両方を選択した場合、有線LANが優先的に使用されます。

無線LAN接続を利用する場合 (有線LAN接続を利用する場合は2-12ページへ)



- ④ 「無線LAN設定」を選択してください。



- ⑤ 「無線LAN」を選択して「ON」になれば、本端末の近くで使える「無線LAN」が検索されます。



- ⑥ 利用可能なネットワークの一覧が表示されまし、リモコンの「決定」ボタンを押します。一覧の中から接続するネットワーク名 (SSID) を選択してください。

※多くのネットワーク名(SSID)がある場合、レスポンスが悪くなることがあります。



- ⑦ 選択したネットワークの暗号化キー (パスワード) を入力して接続を選択してください。「パスワードを表示」にチェックを入れることでパスワードを確認しながら入力することができます。



- ⑧ 「～に接続しました」の文言が表示され、画面右上のアイコンを確認すれば設定完了です。

※電波の強度によって、画像が違う場合があります。

ここもチェック

「無線LAN」アイコンの種類

ネットワーク名の右端に表示される「無線LANネットワークのステータス」アイコンの種類には以下の物があります。

- 受信レベル0：非常に弱い
- 受信レベル2：やや弱い
- 受信レベル4：良好

- 受信レベル1：弱い
- 受信レベル3：中程度

ワンポイント

選択したネットワークがオープンネットワーク (右端のアイコンにカギマークの無いネットワーク) の場合、暗号化キーの入力画面は表示されません。

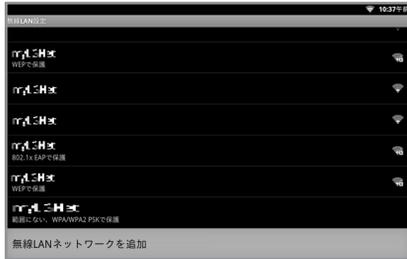
オープンネットワーク

セキュリティ付きネットワーク



ワンポイント

ネットワーク名 (SSID) などの接続情報がわかっていて一覧に表示されないネットワークの接続設定を行いたい場合は「無線LANネットワークを追加」を選択してください。「SSID」、「セキュリティの種類」、「パスワード」を入力して手で接続設定を追加することができます。



- ⑨ 接続に成功すると「無線LAN」の項目に選択したネットワークに接続されていることが表示されます。

※「ネットワークの通知」をオンにすると、実際に無線LAN機器に接続していない場合にも、無線LAN機器の検出時には「?マークがついた受信レベル」アイコンが表示されることがあります。



- ⑩ 「ネットワーク設定」が完了したら、リモコンの「ホーム」ボタンを押して「ホーム」画面に戻ります。画面右上に「受信ステータス」アイコンが表示されていれば、ネットワークへの接続設定は完了です。



無線LAN簡単接続を使用して無線LANを利用する場合

ご利用の無線LANアクセスポイントがWPS(プッシュボタン方式)に対応している場合は、無線LAN簡単接続PBC(プッシュボタン設定)から設定できます。



① 「無線LAN設定」を選択してください。



② 無線LAN簡単接続PBC(プッシュボタン設定)を選択し、リモコンの「決定」ボタンを押してください。



③ 無線LANアクセスポイントのLAN簡単接続ボタンを押してから、OKを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押してください。



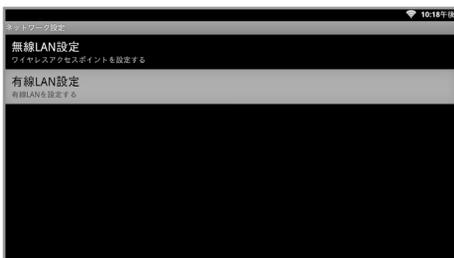
④ 「～に接続しました」の文言が表示され、画面右上の  アイコンを確認すれば設定完了です。

※ 電波の強度によって、画像が違う場合があります。



- ⑤ 「接続に成功しました」のメッセージが表示されたら接続完了です。

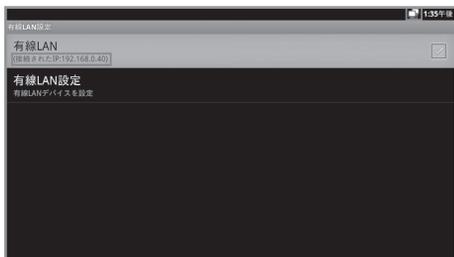
有線LAN接続を利用する場合



- ① 「有線LAN設定」を選択してください。



- ② 「有線LAN」を選択し、「有線LAN」機能をONにしてください。



- ③ 「接続されたIP～」の文言が表示され、画面右上の  アイコンを確認すれば設定完了です。



注意

「固定IPを使用する」の設定を行った場合、「IPアドレス」「ゲートウェイ」「ネットマスク」「DNS1」を入力した後、必ずリモコンの「戻る」ボタンを一度押して「ネットワーク設定」画面に戻ってください。この動作を行わずに「ホーム」ボタンなどを押して画面を移動すると設定が保存されません。

8 画面上部のステータスバー

画面上部のステータスバーについて説明します。ステータスバーには、本商品からの通知や本商品の状態を示すメッセージやアイコン、時刻などが表示されます。



決定ボタンを押しながらステータスバーを引き下げると通知やメッセージの内容を確認することができます。



9 本体を待機状態にする

本体を待機状態にします。

■ 待機状態にする。



リモコンの「電源」ボタンを押すことで本体を待機状態にすることができます。

※ 本体前面には「POWER」と表示された電源状態を表す「電源ランプ」があります。
待機状態には「赤」、起動状態には「青」が点灯します。

第3章 インターネットを楽しむ

1. ブラウザでホームページを見る 3- 2
2. インターネットを利用して動画を見る 3-14
3. 地図を利用する 3-17
4. 天気を利用する 3-18

1 ブラウザでホームページを見る

インターネットのホームページなどを閲覧するブラウザ機能の基本的な使い方を説明します。



- ① 「ホーム」画面の「インターネット」アイコンを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押してください。



- ② 「ブラウザ」画面が表示されるので、URL入力欄にポインターを合わせ、リモコンの「決定」ボタンを押してください。



- ③ 画面下部にソフトウェアキーボードが表示されるので、URL入力欄に開きたいホームページのURLを入力(※)し、ソフトウェアキーボードの「確定」ボタンを押してください。

※ 文字種やキーボードの切り替え方法については1-9ページの「ソフトウェアキーボードの使い方」をご覧ください。

- ホームページによってはパソコン用動画サイトへのリンクが貼られている場合があり、ブラウザ画面からそれらの動画にアクセスすると目的の動画が再生できなかったり、再生が可能でも本商品の動作が不安定になることがあります。また、動画を再生している場合でも、適切でない操作（短い間隔でのボタンの連打など）により本商品の動作が不安定になることがあります。本商品の動作が不安定になったときは、本体の電源アダプタを抜き挿しして再起動してください。



- ④ 入力したホームページが表示されます。「ブラウザ」画面を終了するにはリモコンの「ホーム」ボタンを押してください。「ブラウザ」画面が終了し、「ホーム」画面に戻ります。



ワンポイント

「ホーム」画面から「インターネット」アイコンを選択して「インターネット」画面を開くと、最初は『goo検索ページ』、操作後は最後に離れたページが表示されます。以前開いていたページを見るには3-6ページの「ブラウザのウィンドウを管理する」の機能でウィンドウを切り替えるか、3-10ページの「履歴」タブの履歴機能を利用して呼び出してください。



ここもチェック

便利な機能メニュー

画面上のリンクの上でリモコンの「決定」ボタンを長押しすると右図のような「機能」メニューが表示されます。

※「リンクの保存」などでファイルをダウンロードする際には、複数のファイルをダウンロードすることによって、本商品の動作が不安定になることがあります。本商品の動作が不安定になったときは、本体の電源アダプタを抜き挿しして再起動してください。

「機能」メニュー

開く
新しいウィンドウで開く
リンクをブックマーク
リンクを保存
URL をコピー



ここもチェック

ホームページ画面の拡大縮小

小さい文字を確認するなど一時的にページを拡大するには、画面をスクロールしてください。画面右下に、「拡大／縮小」ボタン(※)が表示されます。画面の拡大は「+」を、縮小には「-」を選択してください。また、リモコンの「拡大／縮小」ボタンを押すことでも同様の操作が行えます。

※ 検索結果画面など、「拡大／縮小」ボタンが表示されない場合もあります。表示された「拡大／縮小」ボタンは無操作が一定時間続くと消えます。

インターネットで語句を検索する

ブラウザ画面から検索画面を呼び出して語句を入力する事で関連したホームページを検索することができます。



- ① 『goo検索ページ』の検索欄を選択し、リモコンの「決定」ボタンを押してください。



- ② 画面下部にソフトウェアキーボード(※)が表示されるので、検索したい語句を入力してください。

※ソフトウェアキーボードの使い方は1-9ページを参照してください。



- ③ 目的の語句を入力したら、ソフトウェアキーボードの「確定」ボタンを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押してください。



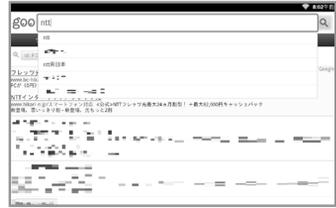
- ④ 検索結果が表示されるので、見たいページを選択してください。



ここもチェック

検索補助機能を使用する

語句を入力していくと検索候補が検索欄の下に表示されます。目的の検索候補が表示されている場合はそれを選択する事で検索を行う事ができます。



ここもチェック

文字列やURLを貼り付ける

文字列やURLの上にカーソルを置き、長押しすると「語句を選択」と「すべて選択」メニューが表示されます。コピーしたい範囲を指定した後、もう1回文字列やURLの上で長押しをすると「コピー」メニューを選択して、指定した文字列をコピーできます。コピーした文字列やURLを検索欄に貼付けるには、検索欄上で「決定」ボタンを長押ししてください。「テキストを編集」メニューが表示されます。メニュー内の「貼り付け」を選択し、「決定」ボタンを押すことで、コピーした文字列やURLを貼り付けることができます。



ブラウザのサブメニューの使い方

ブラウザ画面使用中にリモコンの「メニュー」ボタンを押す事でブラウザのウィンドウを管理したり、ブックマークの登録などを行うメニューを表示することができます。



- ① ブラウザ画面の使用中にリモコンの「メニュー」ボタンを押すと画面下部にブラウザのサブメニューが表示されます。

ブラウザのサブメニューの使い方



新しいウィンドウを開きます。

ブックマークや閲覧履歴などの管理を行います。

ウィンドウを切り替えたり、不要なウィンドウを閉じたりすることができます。

次のページに進みます。

※リモコンの「戻る」ボタンなどでページを移動した場合にのみ利用できます。

現在開いているページを最新の情報に更新します。

その他の機能メニューを表示します。

ブラウザのウィンドウを管理する



① 本商品では複数のウィンドウを開いてホームページを閲覧することができます。現在開いているページはそのままで、新たなページに移動したい時は「新しいウィンドウ」を選択する事で新たなウィンドウが作成されます。作成できるウィンドウは最大8つまでです。



② 複数のウィンドウを切り替えるには「ウィンドウ」を選択し、ウィンドウ一覧からご覧になりたいウィンドウを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押してください。



- ③ 「ウィンドウ」画面では現在開かれているすべてのページ名が表示されます。表示したいウィンドウを選択してください。また、右端の「X」ボタンを選択する事でそのウィンドウを閉じることができます。



ワンポイント

新たに作成したウィンドウにはブラウザのトップページが表示されます。ブラウザのトップページの初期設定値は『goo 検索ページ』です。ブラウザ画面の動作が遅く、レスポンスが悪くなったときには、不要なウィンドウを閉じる事で改善される場合があります。また、改善されない場合は、ブラウザあるいは機器の再起動が必要となる場合もあります。

ブックマークや閲覧履歴を管理する



「ブックマーク」を選択する事で、よく見るホームページをブックマークとして登録したり、過去の閲覧履歴などを表示することができます。

「ブックマーク」タブの機能

「ブックマーク」画面には「ブックマーク」、「よく使用」、「履歴」の3つのタブがあります。ここではそれぞれのタブに分けて機能を説明します。



「ブックマーク」タブでは登録されているブックマークの一覧が表示されます。開きたいページを選択してください。



リモコンの「メニュー」ボタンを押すとサブメニューが表示されます。現在「ブラウザ」画面に表示されているページをブックマークに追加したり、一覧表示をサムネイル表示からリスト表示に切り替えることができます。



ワンポイント

左上（リスト表示の場合は一番上）の「★追加」を選択することで現在「ブラウザ」画面に表示されているページを登録することができます。



一覧からブックマークを選択し、リモコンの「決定」ボタンを長押しすると、ブックマークのサブメニューが表示されます。

「ブックマーク」のサブメニューの機能

開く	選択したブックマークをブラウザ画面で開きます。
新しいウィンドウで開く	選択したブックマークを新しいウィンドウで開きます。
編集	ブックマークの名称、URLの編集を行います。
URLをコピー	URLを文字列としてコピーします。
削除	選択したブックマークを削除します。
ホームページとして設定	選択したブックマークを「ホーム」画面から「インターネット」アイコンを選択して「ブラウザ」画面を呼び出したときや、新しくウィンドウを作成した際に表示するページに指定します。



ワンポイント

「ブックマーク」画面から「ブラウザ」画面に戻るには、リモコンの「戻る」ボタンを押してください。

「よく使用」タブの機能



「よく使用」タブでは、閲覧した回数の多いページが自動的にリストアップされます。



リストの右端にある「★」アイコンを選択することで、ブックマークへの登録、または解除を行うことができます。



色つきの★アイコン
ブックマークに登録済み



色なしの★アイコン
ブックマークに未登録



一覧から項目を選択し、リモコンの「決定」ボタンを長押しすると、サブメニューが表示されます。

「よく使用」のサブメニューの機能	
開く	選択した項目をブラウザ画面で開きます。
新しいウィンドウで開く	選択した項目を新しいウィンドウで開きます。
ブックマークを追加	ブックマークに登録します。選択した項目がすでに登録されている場合は「ブックマークから削除」と表示されます。
URLをコピー	URLを文字列としてコピーします。
履歴から消去	一覧から選択した項目を削除します。
ホームページとして設定	選択した項目を「ホーム」画面から「インターネット」アイコンを選択して「ブラウザ」画面を呼び出したときや、新しくウィンドウを作成した際に表示するページに指定します。

「履歴」タブの機能



「履歴」タブでは、過去に閲覧したページのリストが表示されます。



「履歴」タブでもリストの右端にある「★」アイコンを選択することで、ブックマークへの登録、または解除を行うことができます。



ワンポイント



「履歴」タブではリモコンの「メニュー」ボタンを押してサブメニューを呼び出し、閲覧履歴すべてを一度に消去することができます。

その他の機能



- ① 「その他」を選択すると、サブメニューが表示されます。



- ② サブメニューから使用したい機能を選択し、リモコンの「決定」ボタンを押してください。

「その他」のサブメニューの機能	
ブックマークを追加	閲覧中のページをブックマークに追加します。「ブックマーク」メニューのクイック機能です。
ページ内検索	閲覧中のページ内を検索します。
テキストを選択してコピー	カーソルで文字列を選択できるようになり、選択した範囲をコピーします。
ページ情報	閲覧中のページの情報を表示します。
ダウンロード履歴	ダウンロードしたファイルの履歴を表示します。 ダウンロード履歴からダウンロードしたファイルを選択して、ファイルを削除することができます。
設定	ブラウザ機能の各種設定メニュー(※)を表示します。 ※詳しい内容は次のページを参照してください。

ブラウザ機能の詳細設定



- 「その他」サブメニューから「設定」を選択するとブラウザ機能の詳細設定メニューが表示されます。

「設定」サブメニューの機能

ページコンテンツ設定	
テキストサイズ	表示するテキストサイズを設定します。最小・小・中・大・最大 から選択します。
デフォルトの倍率	画面の表示倍率を設定します。低・中・高から選択します。
ページを全体表示で開く	新しく開いたページを全面表示します。
テキストエンコード	表示したページのテキストエンコードを変更します。
画像の読み込み	ページ上の画像の表示 / 非表示を切り替えます。
JavaScriptを有効にする	JavaScriptの有効 / 無効を切り換えます。
プラグインを有効にする	プラグインを有効にするタイミングを選択します。
バックグラウンドで開く	現在のウィンドウの後ろに新しいウィンドウを開くようにします。
ホームページ設定	「ブラウザ」起動時や、新しくウィンドウを作成した際に表示するページを設定します。
プライバシー設定	
キャッシュを消去	ページデータのキャッシュを消去します。
履歴消去	ブラウザの閲覧履歴を消去します。
Cookieを受け入れる	サイトによるCookieの保存と読み取りを許可します。
Cookieをすべて消去	すべてのCookieを消去します。
フォームデータを保存	フォームに入力したデータを保存して自動入力で使用できるようにします。
フォームデータを消去	保存されたフォームデータを消去します。
セキュリティ設定	
パスワードを保存	入力したユーザー名とパスワードを保存します。
パスワードを消去	保存されたユーザー名とパスワードを消去します。
セキュリティ警告	安全性に問題あるサイトにアクセスした場合に警告を表示します。
詳細設定	
検索エンジンの設定	インターネット上の情報をキーワードなどを使って検索できるウェブサイト(goo、Googleなど)を設定します。
Set user agent	ホームページに移動する時のuser agentを設定します。 ※画面が正常に表示されない場合がございますので、「defaults」以外には設定しないでください。
ウェブサイト設定	特定のウェブサイトでサポートされる固有の機能を表示するメニューです。例えば、Google Mapsの場合、この設定メニューから保存された地図データを削除することができます。
初期設定にリセット	この設定メニューで行ったブラウザの設定をリセットします。

2 インターネットを利用して動画を見る

本商品では、インターネット動画サイト「YouTube」の動画の検索及び再生などが出来ます。

※ 動画によっては、一部再生できないものがあります。

また、YouTubeサイトの各画面キャプチャーは、実際の画面と異なることがあります。

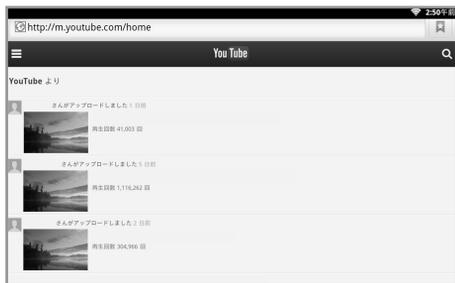
※ ホームページによってはパソコン用のYouTubeへのリンクが貼られている場合があり、ブラウザ画面からパソコン用のYouTubeへアクセスすると目的の動画が再生できなかったり、再生が可能でも本商品の動作が不安定になることがあります。本商品の動作が不安定になったときは、本体の電源アダプタを抜き挿しして再起動してください。

※ YouTubeおよびYouTubeロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。

動画を再生する



- ① 「ホーム」画面の中で「動画」アイコンを選択して「YouTube」を起動します。



- ② 動画一覧が表示された「YouTubeホーム」画面が表示されるので、再生したい動画のタイトルを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押してください。

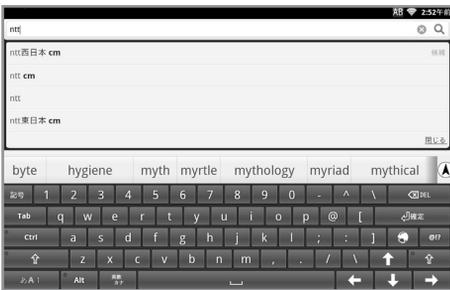


- ③  マークが ついた各動画のスタート画面を選択すると、動画が再生されます。

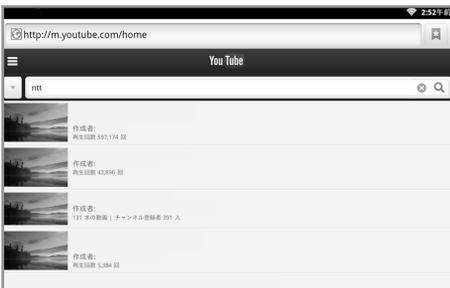
※ YouTubeの機能によっては、本商品でご利用できないものがあります。(<</>)を選択した時の再生は通常の早送り再生[>>]や巻き戻し再生[<<]ではありません。前後へのスキップ再生となります。

注意

「HQ」ボタンが表示されている動画を再生するときに「HQ」ボタンを選択して解除すると、音声と動画にずれが発生する場合があります。その場合は「HQ」ボタンを再度選択して再生してください。



- ④ YouTubeバー右側の  を選択すると、YouTubeバーの下に検索欄が表示されます。検索欄に文字を入力する時は、検索欄を選択(ポインターでクリック)してから、画面下部のソフトウェアキーボードを使って検索したいキーワードを入力してください。



- ⑤ 検索したキーワードの動画一覧が表示されます。再生したい動画のタイトルを選択してください。



ワンポイント

検索を中止する場合は、YouTubeバー右側にある「キャンセル」ボタンを選択してください。検索欄が非表示となります。その際、画面下に表示されているソフトウェアキーボードは表示されたままです。非表示にするには、リモコンの「戻る」ボタンを押してください。

その他にできること



動画のスタート画面と「YouTubeホーム」画面でリモコンの「メニュー」ボタンを押すと「YouTube」のサブメニュー(*)を表示します。

※サブメニューの内容と機能は、「ブラウザ」画面で表示されるものと同じです。使い方は3-6ページを参照してください。



ワンポイント

動画画面の動作が遅くなった場合

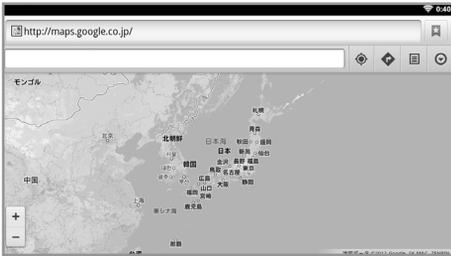
何らかの原因で、動画画面の動作が遅く、レスポンスが悪くなったときには、一度ホームに戻る、あるいは、機器の再起動が必要となる場合があります。

3 地図を利用する

本商品では、「地図」機能を利用して地名や住所、駅名などを入力し、地図検索を行うことができます。



- ① 「ホーム」画面の「地図」アイコンを選択して「地図」を起動します。



- ② 「Google Mapsのサイト」が表示されます。

※本商品には現在地を検出する機能が備わっていないため、「現在地を特定できませんでした。」というメッセージが表示されることがあります。

検索をして場所を表示する



- ③ 地名や住所、駅名などから場所を検索するには、検索欄を選択し、検索したい地名などを入力してください。



- ④ 検索した場所が地図の中央に表示されます。リモコンの「決定」ボタンを押しながらリモコンを動かす事で画面をスクロールすることができます。

4 天気を利用する



- ① 「ホーム」画面の「天気」アイコンを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押してください。



- ② 天気予報情報サイト『goo 天気』を表示します。お好みの地域を選択すると、その地方の天気予報が表示されます。

第 4 章 本商品の設定

- 1. 本商品の設定を行う 4- 2
- 2. 各設定画面の説明 4- 3
- 3. フレッツ・マーケットを利用する 4- 11

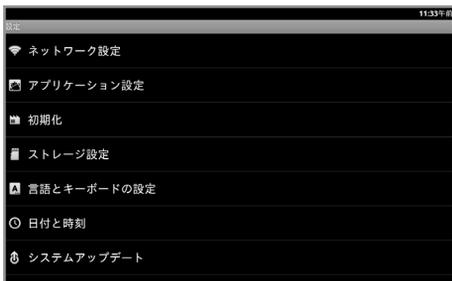
1 本商品の設定を行う

本商品のハードウェアに関する基本設定を行うことができます。

システム設定画面を開く



- ① 「ホーム」画面上の「設定」アイコンを選択して「設定」画面を呼び出します。



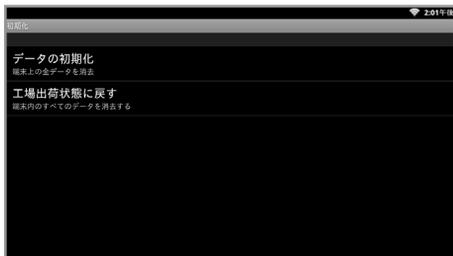
- ② 「設定」画面から変更したい項目を選択してください。ネットワーク設定については2-7ページの「ネットワーク接続設定」を参照してください。

※ リモコンがポインターモード時に拡大(+)ボタンや縮小(-)ボタンを押すと、設定メニューの一つが選択されてしまうことがあります。ポインターモード時にはポインターと決定ボタンを使って選択してください。

2 各設定画面の説明

初期化

本商品のデータの初期化を行うことができます。



- ① 「設定」画面から「初期化」を選択して「初期化」画面を表示します。「データの初期化」を選択してください。



- ② 「全てを消去」を選択してください。設定の初期化が行われ、本商品は自動で再起動します。

注意

再起動が完了し、「ホーム」画面が表示されるまで、リモコン操作を行ったり、電源を切らずにお待ちください。

項目	機能
データの初期化	本商品の初期化を行います。設定されたすべてのデータ(※)が消去されます。 ※ネットワークの設定、ブックマーク、ブラウザの設定、フレッツ・マーケットのユーザー設定、インストールされているアプリケーションなど
工場出荷状態に戻す	データ初期化に加えて工場出荷時のファームウェアに戻ります。 ※工場出荷状態にするときには、USBメモリを外した状態で行ってください。

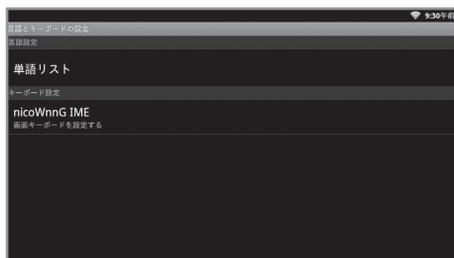
- 本商品の初期化を行うと『フレッツ・マーケット』の登録情報やダウンロードしたアプリなどは本商品のメモリから削除されますが、『フレッツ・マーケット』のサーバー上に保持され続けます。フレッツ・マーケットの利用料やアプリの利用料などは『フレッツ・マーケット』のサーバーから登録情報を削除しない限り課金が行われますので、初期化を行う前に「フレッツ・マーケット」画面からダウンロードしたアプリなどの削除を行ってください。

ストレージ設定

メンテナンスなどで使用する機能です。

言語とキーボードの設定

言語とソフトウェアキーボードに関する設定を行います。



「設定」画面から「言語とキーボードの設定」を選択してください。

項目	機能
単語リスト	単語を登録します。
nicoWnnG IME	nicoWnnG IMEの設定を行います。

日付と時刻設定

日付と時刻に関する設定を行います。



項目	機能
自動	インターネットから自動で日時を取得します。
日付設定	日付を手動で設定します。「自動」が選択されている場合は選択できません。
日付形式	日付形式を設定します。(例: 2013/12/31)
時刻設定	時刻を手動で設定します。「自動」が選択されている場合は選択できません。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを設定します。

システムアップデート

最新ファームウェアの確認には自動確認と手動確認があります。システムのアップデート方法にはインターネットからの更新とUSBメモリからの更新の2種類があります。

1. 自動更新 (インターネットストレージ)
新しいファームウェアが公開されると、システムアップデートをお知らせするメッセージを表示します。
2. 手動更新 (インターネットストレージ)
「設定」メニューより「システムアップデート」- 「インターネットストレージ」を選択し、システムアップデートを行います。
3. 手動更新 (USBメモリ)
「設定」メニューより「システムアップデート」- 「USBストレージ」を選択し、システムアップデートを行います。

1.自動更新（インターネットストレージ）



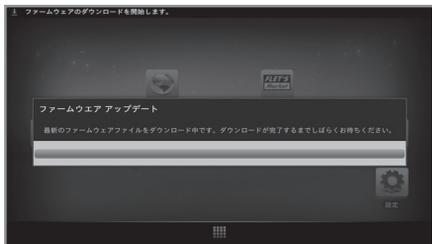
① 新しいファームウェアがリリースされると、アイコンと「新しいバージョンのファームウェアがリリースされています。」というメッセージが画面のステータスバーに表示されます。



② ステータスバーを引き下げて、「新しいバージョンのファームウェアがリリースされています。」というメッセージを選択します。



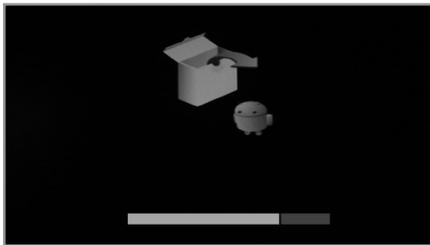
③ 「ファームウェアの確認」が表示されたら、「OK」を選択します。



④ ファームウェアのダウンロードには数分かかる場合があります。ファームウェアのダウンロード中は、電源を切らないでください。新しいファームウェアのダウンロードが完了すると、「ファームウェアのダウンロード完了」というメッセージがステータスバーに表示され、「システムアップデート」が表示されます。



⑤ 「今すぐインストールする」を選択し、「決定」ボタンを押します。再起動し、システムアップデートが開始されます。



⑥ システムアップデートが完了すると、再起動が始まります。



⑦ アップデートの準備終了後、自動に再起動して、アップデート処理が行われます。アップデート処理が全て完了すると、「ホーム」画面が表示されます。



ワンポイント

ダウンロード中にホームボタンを押すと、ホーム画面が表示されますが、ダウンロード状況はステータスバーで確認できます。

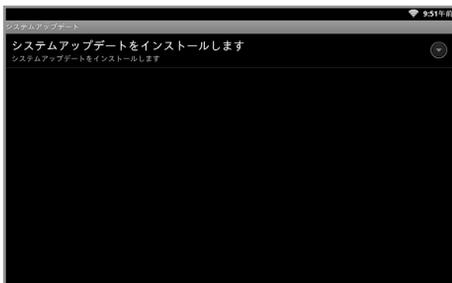
ダウンロード中



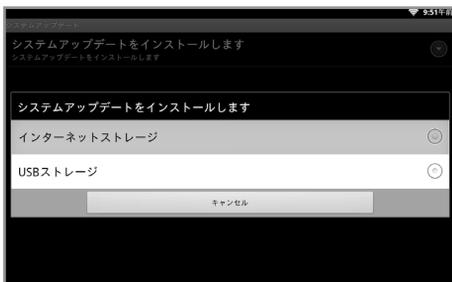
ダウンロード完了



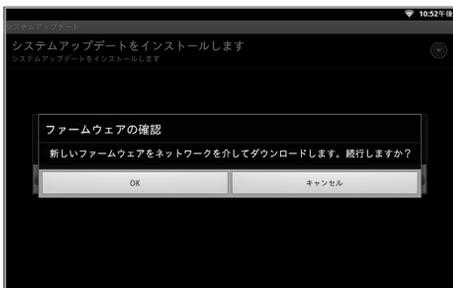
2.手動更新（インターネットストレージ）



- ① システムアップデートを行うために「設定」→「システムアップデート」に移動してください。



- ② 「インターネットストレージ」の項目を選択し、システムアップデートを行います。

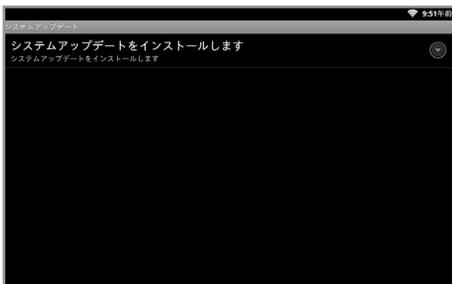


- ③ 「1.自動更新（インターネットストレージ）」の③番～⑦番と同様にアップデートが行われます。

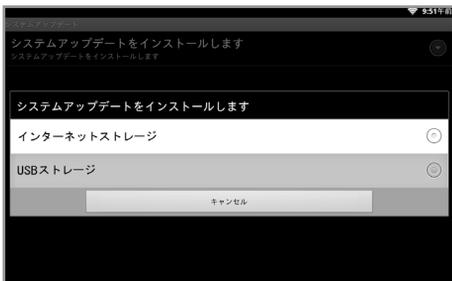
※ 既にダウンロードしたファームウェアが存在する場合、「既にダウンロードしたバージョン番号〇.〇〇.〇〇のファームウェアがあります。」というメッセージが表示されます。

「OK」ボタンを押すと、「1.自動更新（インターネットストレージ）」の③番～⑦番と同様にアップデートが行われます。

3.手動更新（USBメモリ）



- ① システムアップデートを行うために「設定」→「システムアップデート」に移動してください。



- ② 「USBストレージ」の項目を選択し、新しいファームウェアが入っているUSBメモリを本商品のUSBスロットに挿入し、システムアップデートを行います。



- ③ 「今すぐインストールする」を選択し、「決定」ボタンを押します。再起動し、システムアップデートが開始されます。「1. 自動更新（インターネットストレージ）」の⑤番～⑦番と同様にアップデートが行われます。

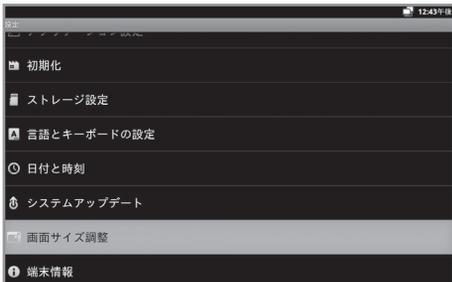


お願い

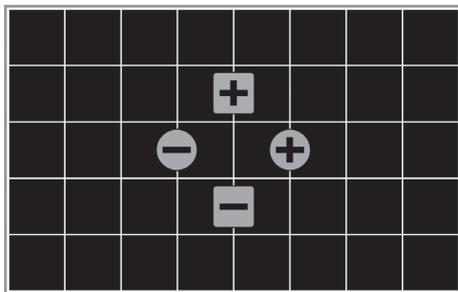
アップデートが開始されてから自動で「ホーム」画面が表示されるまで、電源を切ったり、リモコン操作を行わないでください。アップデートが失敗し、本商品が破損する原因となります。

画面サイズ調整

ご利用のテレビに合わせて、画面のサイズを調整します。



① 「設定」画面から「画面サイズ調整」を選択します。



② 「+」「-」のアイコンを使用し、外枠をご利用のテレビの画面に合わせてください。

 /  : アイコンを選択し、決定ボタンを押すたびに、画面の上下が拡大/縮小します。

 /  : アイコンを選択し、決定ボタンを押すたびに、画面の左右が拡大/縮小します。

端末情報

本商品の端末情報を表示します。

項目	機能
端末ID	フレッツ・マーケット用の端末固有IDを表示します。
端末の状態	現在のハードウェアの状態情報を表示します。
法的情報	ソフトウェア・ライセンス情報を表示します。
モデル番号	本商品の品名を表示します。
Androidバージョン	搭載されているAndroidのバージョンを表示します。
カーネルバージョン	搭載されているカーネルのバージョンを表示します。
ファームウェアのバージョン番号	搭載されているファームウェアのバージョン番号を表示します。

3 フレッツ・マーケットを利用する

NTT東日本が提供する『フレッツ・マーケット』をご利用いただけます。『フレッツ・マーケット』にお申し込みいただくと、毎日の生活に便利で役立つアプリをダウンロードしてご利用することができます。



- ① 「ホーム」画面の「フレッツ・マーケット」アイコンを選択して「フレッツ・マーケット」を起動します。

※「フレッツ・マーケット」をご利用の際には、IPv6通信に対応したルータが必要となります。

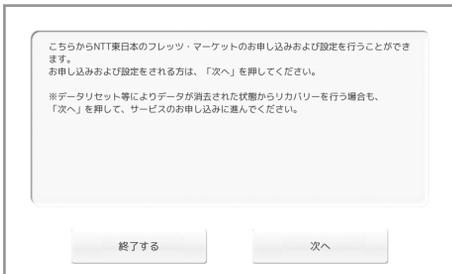


- ② 「フレッツ・マーケット」画面が表示されます。画面左側にある「はじめよう！」アイコンを選択してください。



ワンポイント

上記の「フレッツ・マーケット」画面はお申し込み前のものです。『フレッツ・マーケット』にお申し込みいただくとNTT東日本が提供するアプリがインストールされ、上記の画面とは異なったものとなります。

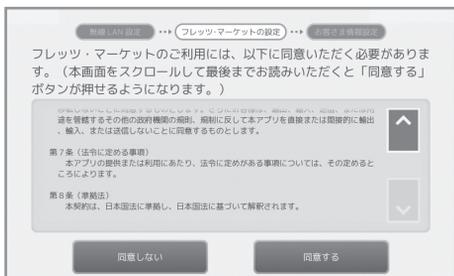


- ③ 「次へ」ボタンを選択してください。フレッツ・マーケットの紹介画面が表示されます。

※フレッツ・マーケットを申し込まない場合は、「終了する」ボタンを選択してください。ホーム画面が表示されます。

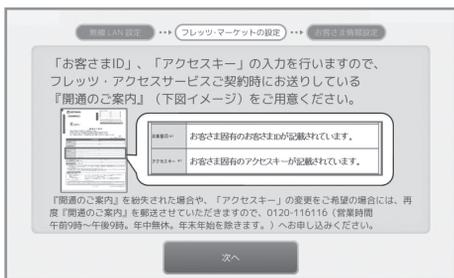


- ④ フレッツ・マーケットの内容を確認して、「次へ」ボタンを選択すると、フレッツ・マーケットの利用規約画面が表示されます。



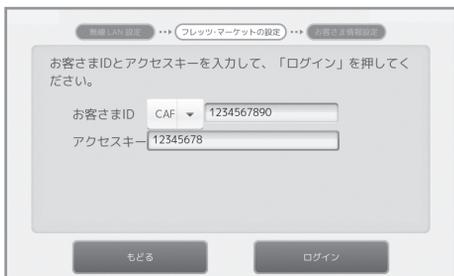
- ⑤ 利用規約をよくお読みいただき、「同意する」ボタンを選択すると、『開通のご案内』画面が表示されます。「同意する」ボタンは、「利用規約」を最後までお読みになると、選択できるようになります。

※ 利用規約に同意しない場合は、「同意しない」ボタンを選択します。ホーム画面が表示されます。



- ⑥ NTT東日本から送付されている『開通のご案内』を用意し、「お客さまID」「アクセスキー」を確認し、「次へ」ボタンを選択してください。

※ 回線契約時にお送りしている『開通のご案内』に記載の「お客さまID」「アクセスキー」をあらかじめご用意ください。



- ⑦ 「お客さまID」と「アクセスキー」を入力して、「閉じる」ボタンを選択し、「ログイン」ボタンを選択するとお申し込み者の情報確認画面が表示されます。

※ お客さまIDの上3桁は選択式、下10桁または8桁は入力式です。

新規申し込み設定 >>> フレッツ・マーケットの設定 >>> お申し込み情報設定

フレッツ・マーケットをご利用いただくために必要な「フレッツ・パスポートID/パスワード」のご登録をお願いします。

フレッツ・パスポートIDをご利用される方の情報を確認してください。

お名前 山田 太郎
 ご連絡先電話番号 03-1111-1111

あなたは契約者ご本人ですか？ はい いいえ 契約者とは、フレッツ・アクセスサービス（フレッツ 光ネクスト等）の契約者のことです。

「フレッツ・パスポートID/パスワード」をご利用いただくことで、簡単に、そして安全な環境で有料情報サービスご購入・お支払いいただけます。ご利用いただける有料情報サービスの情報は、NTT東日本が有料情報サービス提供事業者に代わってフレッツ・ア

もどる 次へ

⑧ 「お名前」と「ご連絡先電話番号」を確認し「契約者本人確認」をチェックして「次へ」ボタンを選択すると、パスワード登録画面が表示されます。

新規申し込み設定 >>> フレッツ・マーケットの設定 >>> お申し込み情報設定

有料のアプリやコンテンツを購入する際に必要なフレッツ・パスポートIDのパスワードを設定して「次へ」を押してください。

フレッツ・パスポートID WIDN0900001

パスワード ※パスワードはお客さま任意の文字列を設定してください。ご利用中の変更も可能です。

パスワード確認

もどる 次へ

⑨ ご自分でお決めになったパスワードを「パスワード」欄と「パスワード確認」欄の2個所に入力して、「閉じる」ボタンを選択し、「次へ」ボタンを選択します。

※ パASSWORDは半角英数字で6～10文字で決めてください。（大文字、小文字は区別されます。）フレッツ・マーケットのお申し込み内容の確認画面が表示されます。

新規申し込み設定 >>> フレッツ・マーケットの設定 >>> お申し込み情報設定

フレッツ・マーケットのお申し込みおよび設定を行います。

※フレッツ光月額利用料に加えてフレッツ・マーケットの月額利用料210円（税込）がかかります。

※インターネット接続にはフレッツ光の契約に加え、プロバイダとの契約が必要です。（別途月額利用料等がかかります。）

(1) 申込者情報
 お名前（契約者ご本人）：山田 太郎
 ご連絡先電話番号：03-1111-1111

(2) サービスご利用料金：月額利用料210円（税込）

(3) ご利用開始日：お申し込みおよび設定を完了していただいた日をもってご利用開始となります

もどる 申し込み

⑩ お申し込み内容を確認して、「申し込む」ボタンを選択すると、フレッツ・マーケットの新規申し込み完了画面が表示されます。

※ フレッツ・マーケットのお申し込み内容を修正する場合は「もどる」ボタンを選択してください。前の画面に戻ります。

新規申し込み設定 >>> フレッツ・マーケットの設定 >>> お申し込み情報設定

お申し込みありがとうございます。
 下記の内容で、お申し込みが完了しました。
 お申し込み内容および設定内容は、NTT東日本の新着情報アプリにてご確認いただくことが可能です。

(1) フレッツ・パスポートID：WIDN0900001
 (2) パスワード：*****

(3) 申込者情報
 お名前（契約者ご本人）：山田 太郎
 ご連絡先電話番号：03-1111-1111

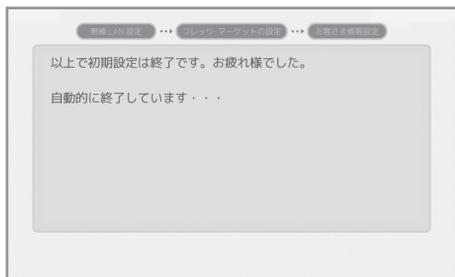
(4) サービスご利用料金：月額利用料210円（税込）
 (5) ご利用開始日：2012/11/24

次へ

⑪ 「次へ」ボタンを選択するとNTT東日本が提供するアプリが自動的にインストールされます。すべてのアプリがインストールされるまで、しばらくお待ちください。

※ アプリのインストール完了後、お客様のプロフィール情報をご登録いただく画面が表示されます。プロフィール情報の各項目にお客様の情報を登録すると、お客様に合った情報が配信されるようになります。

※ ダウンロードされるアプリによっては、使用許諾への同意確認の画面が表示される場合があります。



- ⑫ 「終了する」ボタンを選択すると、初期設定ウィザードが終了し、ホーム画面が表示されます。



ワンポイント

お申し込み後の「フレッツ・マーケット」画面に表示されるアプリの数や種類は変更される場合があります。『フレッツ・マーケット』への申し込みを行わない（「申し込まない」ボタン、「同意しない」ボタンなど）を選択した場合は「設定一覧」画面が表示されます。



ここもチェック

アプリのインストールに失敗したら

何らかの原因で、1つでもNTT東日本が提供するアプリのダウンロードまたはインストールに失敗した場合は、「アプリの追加に失敗しました。」画面が表示されます。画面下の「終了する」ボタンを選択して本画面を閉じた後、再度アプリのダウンロードとインストールを実施し、『フレッツ・マーケット』への申し込みを完了させてください。

- ① 「ホーム」画面から「フレッツ・マーケット」を選択して「設定」を選択し、リモコンの「決定」ボタンを押します。
- ② 「設定」の一覧が表示されます。「フレッツ・マーケットの設定」を選択し、リモコンの「決定」ボタンを押します。
- ③ 「ダウンロード中」画面が表示され、再度アプリのダウンロードからスタートします。

※ 途中、ネットワークが切断され、失敗画面が表示されないままアプリのダウンロードやインストールに失敗することがあります。その際は2-7ページの操作手順に従ってネットワークの設定を確認し、上記の方法で、すべてのアプリのインストールを完了させてください。

第5章 付録

1. 故障かな?と思ったら	5- 2
2. 本商品を工場出荷状態に戻す	5- 4
3. 本商品の主な仕様	5- 5
4. 保守サービスのご案内	5- 6
5. ご相談窓口	5- 7

1 故障かな？と思ったら

トラブルが起きた場合や疑問点がある場合は、まずこちらを読んで対処してください。該当項目が無い場合や対処をしても問題が解決しない場合はリモコンの「電源」ボタンを押して本商品を終了してから電源アダプタをコンセントから抜いて電源を完全に切った後、再度接続して電源を入れ直してください。

※ご相談窓口への連絡方法は、5-7ページの「ご相談窓口」をご覧ください。

症状		原因と対策
全般	アプリケーションのレスポンスが極端に悪かったりフリーズしたりする	適切でない操作（短い間隔でのボタンの連打や画面移動など）を行っていないか確認してください。時間をおいても改善しない場合は、本体の電源アダプタを抜き挿しして再起動してください。
画面	画像や映像が表示されない	テレビの電源がONになっているかを確認してください。
		テレビの入力切替がHDMIになっているかを確認してください。
	TV画面の端が切れてしまう場合	HDMIケーブルが正しく本体に接続されているかを確認してください。
		テレビの表示設定が正しく設定されているかを確認してください。 画面サイズの出力が正しく設定されているか確認してください。 (4-10ページの画面サイズ調整を参照してください。)
音声	BGMやインターネットなどの音が聴こえない	テレビの音量が適切な音量になっているかを確認してください。 また本体の音量を大きくしてください。
リモコン操作	リモコン操作ができない	決定ボタンを数回押し、ポインターが動くか確認してください。
		電池が正しくセットされているかを確認してください。
		電池残量が少なくなっている可能性があります。新しい電池に交換してください。
		リモコンの有効範囲内か確認してください。有効範囲は1m~10mです。
		本体の近くに強い電波を発信する装置などがいないか確認してください。
		リモコンのペアリング設定が解除されている可能性があります。リモコンのペアリング設定を再度実施してください。
	アプリや機能によって、ボタンの設定が異なる場合があります。アプリによっては、特定の操作が有効でない場合があります。	
選択したリンクと違うページが表示される	ポインターモードで選択した際、2つのリンクを同時に触っていませんか？ 2つのリンクのX軸とY軸の交点（上側）にあるリンクが選択される場合があります。1つずつ選択してください。	

ネットワーク接続	無線LANが接続できない	無線LANアクセスポイントの電源が入っているか確認してください。 無線LANの受信レベルを確認してください。詳しくは2-7ページの「ネットワーク接続設定」を参照してください。
	無線LANの接続に失敗する	入力したパスワードが正しいか確認してください。パスワードを入力する際に「パスワードを表示」欄を選択し、緑色のチェックを入れてください。入力した文字がパスワード欄に表示されますので入力内容を確認してください。その際、半角/全角の間違いがないことを確認してください。
	無線LANの手動設定がうまくいかない	無線LANアクセスポイントの設定が正しいか確認してください。付属の取扱説明書などを確認し、適切に設定してください。
日付と時刻	日付や時刻が正しく表示されない	ネットワークに接続されているか確認してください。有線または無線の設定確認を行ってください。 「設定」→「日付と時刻」→「タイムゾーンの選択」より「日本標準時(東京)/GMT+9:00」を選択し、現在地と異なる地域が選択されていないか確認してください。
	日付や時刻がずれてしまった	ネットワークに接続されているか確認してください。「日付と時刻」が自動設定になっている場合、NTP サーバにアクセスできないと時刻調整ができません。
ブラウザ	インターネットにつながらなくなった	LANケーブル接続、もしくは無線LAN接続が正しく行われているか確認してください。 ご覧になりたいホームページのアドレス (URL) が、正しく入力されているか確認してください。
	ページの一部が正しく表示されない	本商品のブラウザでは対応できない可能性があります。 (Flash11.1 対応)
	文字が正しく表示されない	インターネット表示中に「メニュー」ボタンを押し、「その他」→「設定」→「テキストエンコード」より、日本語が正しく表示されるものを選択してください。
動画	動画が再生できない	年齢認証のためYouTubeアカウントでのログインが必要なものや、視聴できる端末をパソコンに限定しているなど、一部の動画コンテンツについては視聴できない場合があります。
	スムーズに再生できない	一時停止して黄色のバーがある程度右に伸びるまで待ってから再生してください。

地図	一部が空白となるなど、正しく表示されない。	地図表示中に「メニュー」ボタンを押し、「再読み込み」を選択してください。症状が改善しない場合には、「その他」→「設定」より「キャッシュの消去」を選択し、キャッシュしたコンテンツとデータベースを削除してください。
エラーメッセージ	「ホーム」画面で『HOMEは応答していません』というメッセージが表示される。	<p>アプリの処理に時間がかかっている場合に、下記のダイアログが表示されることがあります。表示された場合は「待機」を選択し、そのまましばらくお待ちください。</p> <div data-bbox="489 400 853 492" data-label="Image"> </div> <p>時間をおいてもも改善せず、ダイアログが頻繁に表示される場合は、本体の電源アダプタを抜き挿しして再起動してください。</p>

2 本商品を工場出荷状態に戻す

お使いの本商品で問題が発生した場合は、「初期化」－「工場出荷状態に戻す」を行い、工場出荷状態に戻すことができます。詳細につきましては、4章の「2. 各設定画面の説明」(4-3ページ)を参照してください。



お願い

設定情報や内部メモリのデータなど、すべて工場出荷状態に戻りますので、ご注意ください。問題が発生した場合に加え、本商品を廃棄（または譲渡）される際にも、セキュリティ確保のため、必ず「工場出荷状態に戻す」を行い、設定情報や内部メモリのデータを工場出荷状態に戻すことをお勧めします。

- 本商品の初期化を行うと『フレッツ・マーケット』の登録情報やダウンロードしたアプリなどは本商品のメモリから削除されますが、『フレッツ・マーケット』のサーバー上に保持され続けます。フレッツ・マーケットの利用料やアプリの利用料などは『フレッツ・マーケット』のサーバーから登録情報を削除しない限り課金が行われますので、初期化を行う前に「フレッツ・マーケット」画面からダウンロードしたアプリなどの削除を行ってください。

3 本商品の主な仕様

CPU	ARM8 1GHz	
システムメモリ	512MB	
ストレージ (フラッシュ・メモリ)	4GB	
通信	無線LAN	IEEE802.11 b/g/n
	有線LAN	1ポート (RJ45)
USBポート	USB2.0 x 1ポート	
映像・音声出力	HDMI	
消費電力	15W (最大)	
質量	約 120g	
外形寸法 (突起部は含まず)	約 105 (W) x 約 105 (D) x 約 26 (H) mm	
対応メディア(※)	静止画	BMP、JPEG (JPG)、PNG
	音声	AAC、HE-AAC、HE-AAC2、MP3、WAV
	動画	MPEG2、H.264 AVC、VC-1、WMV
動作環境	温度：0度～40度 湿度：20%～80% (ただし結露しないこと)	
電源	AC100V (50/60Hz) ACアダプタ出力 5V/3A	
RCU (リモコン受信)	RF Type	

※ DRMコンテンツの再生には、対応していません。

4 保守サービスのご案内

■ 保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載に基づき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください（詳しくは、保証書の無料修理規定をご覧ください）。保守サービスについては、保証期間後においても引き続き安心してご利用いただける『定額保守サービス』と、故障修理のつど料金をいただく『実費保守サービス』があります。当社では、安心して商品をご利用いただける『定額保守サービス』をお勧めしています。

保守サービスの種類

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用及び修理に要する技術的費用、部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ● 当社のサービス取扱所（電話サービスにかかる業務を行うNTTの事業所）まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要になります。

■ 補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品(商品の性能を維持するために必要な部品)は、製造打ち切り後、5年間保有しております。

5 ご相談窓口

● NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地方）の方

■ 本商品のお取扱方法などに関するご相談は

『NTT 東日本 フレッツ・マーケットサポートセンタ』



0800-800-9599

〈携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用の場合 **03-6808-2721**（通話料がかかります）〉

受付時間 / 9:00~17:00 年中無休（年末年始を除く）

受付内容 / ・本商品のお取扱に関するご案内

・フレッツ・マーケットのお取扱に関するご案内

・NTT東日本提供のアプリのお取扱に関するご案内

※NTT東日本以外の事業者から提供されているアプリおよびサービスについては各事業者へご確認ください。

■ 本商品が故障した場合は



0120-000113（受付時間 / 24 時間※年中無休）

※17:00～翌日9:00までは、録音にて受け付けしており、順次ご対応いたします。

※故障・修理などの対応時間は9:00~17:00です。

■ アプリの故障 / お取扱方法などに関するご相談は各事業者へお問い合わせください。

■ GPL・LGPLのソースコード提供をご希望の場合は

本商品に格納されているプログラムには、

・ GNU General Public License(GPL)

・ GNU Lesser General Public License(LGPL)

に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。

プログラムのソースコード提供を希望される場合は、下記のメールアドレスへお問い合わせください。

GPL@hakusan-mfg.co.jp

■ nicoWnnG IMEは、オムロンソフトウェア(株)/hiroshica/後藤浩昭（GORRY）の著作物です。

nicoWnnG IMEは、「Apache License Version 2.0」に基づいてライセンスされます。

〈当社ホームページ〉

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。

本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことを推奨します。

[NTT 東日本] <http://web116.jp/ced/>

